

※これは規定課題ではありません。



文章政治に通ずぶんしょうせいりにつうず  
(文章は翰墨風流ばかりではなく、政治上の理にも通ずる。)

高 木 聖 雨 先生

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。

文章政理に通ず

高 木 聖 雨 先 生



# 条幅かな

# 条幅規定

C部 (二段以下)

A部 (準五段以上)  
B部 (四段~準三段)

卯の花のさける垣根の月清みいねずきけとや鳴く郭公(ほしごきす)(詠人知らず)



※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左側下部に添え書きして下さい。

前後赤壁賦(元・趙孟頫)

何客曰今者薄暮舉網得魚巨口細鱗狀似

浮 乗 清 郷 先生 書



道因法師碑(唐・歐陽通)

少選之間有僧歛至皓然白首請與俱行迨至



条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

(6月10日締切)

半紙規定 (一)

九成宮醴泉銘 (唐・欧陽詢)



感變質應德

清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書  
〔二級以下〕楷書

感・に・随・い・て・質・を・変・じ・、  
徳・に・応・じ・て

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(6月10日締切)

半紙規定(二)

曹全碑(漢・作者不詳)



在安定或處

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

或いは安定に在り或は武都に処り

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(6月10日締切)

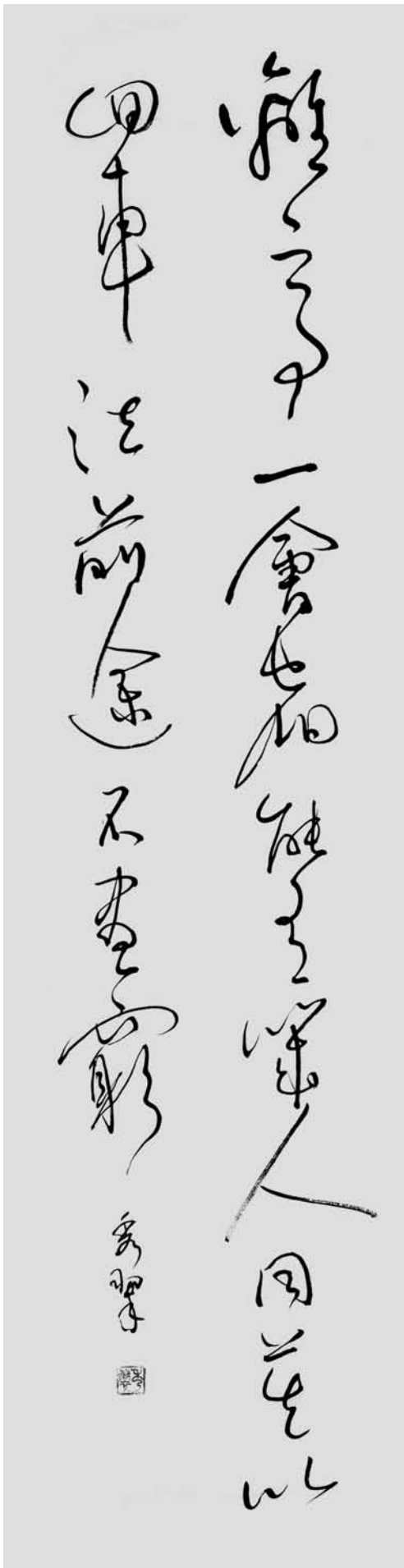
条幅参考手本

中村草苑先生



渡盡東西水 三過翠柳橋 春風吹不斷 春恨幾條條  
 渡り盡くす東西の水 三たび過ぐ翠柳の橋 春風吹いて断たず 春恨幾條々

高橋秀翠先生



離亭一會宿 能有幾人同 莫以回車泣 前途不盡窮  
 離亭一たび会宿す 能く幾人の同じうする有りや 車を回すを以って泣くこと莫れ 前途尽くは窮まらず

本 手 考 参 幅 条



石田輝仙先生

出門何所見 春色滿平蕪 可歎無知己 高陽一酒徒  
門を出でて何の見る所ぞ 春色平蕪に満つ 歎ず可し知己無きを 高陽の一酒徒

青柳江雲先生



遠いところへ心からわたしの夢の通ひ路を風は木をふく草をふく (竹久夢二)

夢二の詩より  
江雲かく

半紙かな（初段以上）

ここかしこ岸根のいばら花咲きて夏になりぬる川ぞひの道（京極爲兼）

支部名 段 姓 号（鉛筆可）

Handwritten calligraphy of the poem: 川ぞひの道いばら花咲きて夏になりぬるここかしこ岸根

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。

※ちらし文字変換は自由

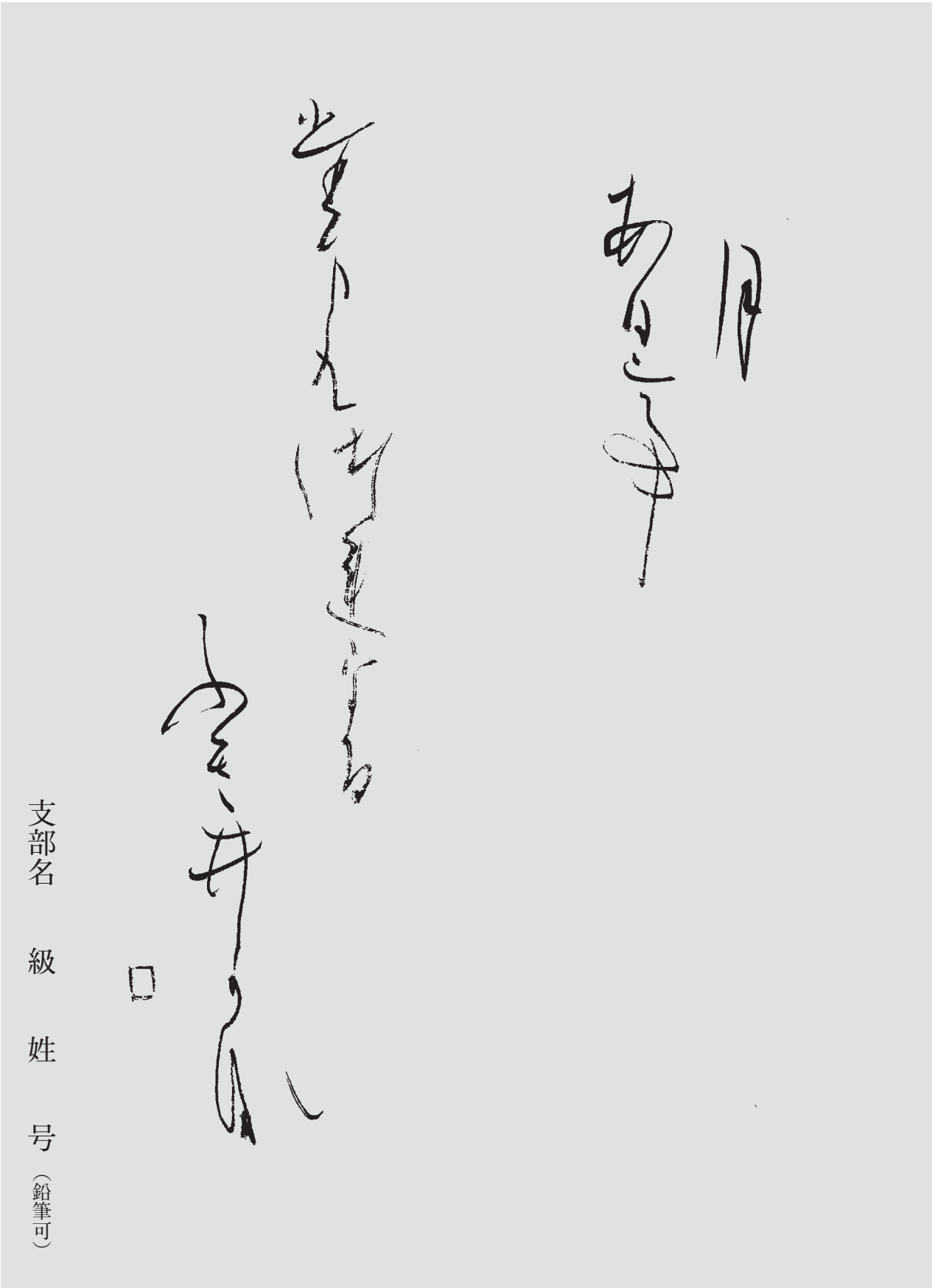
浮乗清郷先生書

（6月10日締切）



半紙かな（1級～8級）

月あびて玉崩れをる噴井かな（高浜虚子）



支部名 級 姓 号（鉛筆可）

※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。

※ちらし文字変換は自由

船久保 棠 苑 先生

（6月10日締切）

実用文（準三段以上）

〈書風任意〉

空に霞が烈しく光る松の  
緑の忽ち鮮明にならざれば  
驚いた様にキラキラ光る白  
然の魂のつたその深い愛が  
凡の魂に來るのだ  
支部名 某 姓 号

山田翠阜先生

（6月10日締切）

実用文（二段以下）

〈書風任意〉

五月にござると何やら不思議な

病気が流行する。五月病である。

無理せず、怠りせず、自分らしく

仕事を乗り切ってもらいたい。

支部名 段級 姓 号

田中奎堂先生

（6月10日締切）

細 字

※一級〜八級は草書まで。 初段以上は隷書まで。

収しゅう 蔵ぞう  
貯ちよ 穀こく  
穀物を貯える。

燃ねん 赫かく  
赤く燃えるさま。

名前は必ず楷書 17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

支 部  
段  
姓  
号

收	収	收	收
藏	藏	藏	藏
貯	貯	貯	貯
穀	穀	穀	穀
鷄	鷄	鷄	鷄
頭	頭	頭	頭
燃	燃	燃	燃
赫	赫	赫	赫
村	村	村	村
祭	祭	祭	祭

硬筆（初段以上）

本院定型用紙一枚に書く

月日は百代の過客にして  
りかみ建も  
又旅人也。舟の心に生涯をうかべ、馬の  
口とらへて、きいをむかふる物は日、旅に  
て旅を栖とす。少人も多く旅に死せるあり。

松尾芭蕉「おくのほそ道」より

支部名 段 姓 号

青柳江雲先生

(6月10日締切)

硬筆（4級以下）

支部名

級

姓

号

五月五日は「子供の日」、その小さな胸には  
どんな夢が芽生えているのだろうか。

本院定型用紙・たて半分に書く

齊藤 翡翠 流 先生

硬筆（1級～3級）

支部名

級

姓

号

五月五日は「子供の日」、その小さな胸には、  
どんな夢が芽生えているのだろうか。

齊藤 翡翠 流 先生

（6月10日締切）

中2用

学校名

文明科学と

名前

田邊玉翠先生

中3用

学校名

植樹記念の

名前

田邊玉翠先生

小6用

学校名

草広

名

前

原い

朝平霞山先生

中1用

学校名

登夏

名

前

る山に

田邊玉翠先生

学生書道コンクール課題 (6月10日締切)



小4用

学校名

大田

名

前

大田 声 志

朝平霞山先生

小5用

学校名

空水

名

前

空水 気と

朝平霞山先生

小2用

学校名

ニメ

名

前

口

主幹 菅野翠濤

小3用

学校名

空ほ

名

前

し

主幹 菅野翠濤

学生書道コンクール課題 (6月10日締切)

中1

地球にとって宝です。  
紙の資源である森林は

中2

他人の批判より、自己  
反省に心を向けよう。

中3

短歌と俳句は我が国独  
特に発展したものだ。

小1・幼年用

学校名

名前

なみ

中1～中3

青柳江雲先生

学生書道コンクール課題（6月10日締切）

小1・幼年

あ か  
ひ も  
る め  
う は  
ぐ く  
い ち  
す よ  
う

小1～小3

小 2

が 田  
き ん  
ら ぼ  
き の  
ら 水  
う に  
つ お  
る 日  
。 さ  
ま

若 月 久美子 先生

小 3

し き  
い れ  
い い  
音 な  
楽 花  
が や  
す う  
き つ  
で く  
す

小 4

に 庭  
さ の  
き 草  
始 花  
め が  
ま い  
ま っ  
し た せ  
。 い

小4～小6

小 5

か 広  
け い  
回 野  
っ 原  
て を  
み 思  
た う  
。 ぞ  
ん  
分

齊 藤 翡 流

小 6

し 田  
い 園  
季 の  
節 風  
。 景  
初 が  
夏 み  
も ず  
近 み  
い ず  
。

先生

学生書道コンクール課題（6月10日締切）